

【第1回・第2回】 地区の景観資源について（主な傾向）

- ・第1回、第2回の各回で、地区内の好きな景観と気になる景観について場所と理由を把握した。
- ・好きな景観、気になる景観の両方ともプロットがあり、全体で見るとあまり偏りはない。第2回は市内の回答が多く、市外の回答は少数ながら確認できた。
- ・意見の集中するエリアは、旧開智学校周辺である。また、旧開智学校と松本城を結ぶ動線上にプロットが連続している。

旧開智学校



- ・外構造がステキ
- ・夕焼けがキレイに見える
- ・時代の雰囲気が出ていてよい
- ・敷地境界のフェンスが高く近寄りたがたい
- ・扉が閉まっている
- ・正面から入れないことがもたいたなく、国宝の入り口の景観として良くない

旧司祭館



中央図書館



- ・青い空に映える建物
- ・水と緑が濃く落ち着いた雰囲気
- ・1階がオープンな空間でない
- ・ガラスが透明でなくなり、閉じた印象
- ・外観の主張が強く、旧開智学校と調和していない

旧高橋家住宅



- ・祖父母の家に似ている
- ・風情がある
- ・観光客に知られていない
- ・コンクリート擁壁に囲まれていてかわいそう

大門沢川



- ・生き物が多く、子どもたちが遊んでいる
- ・水の流れにいやしを感じる
- ・ホテルが見える
- ・川と緑の関係がいい
- ・コンクリート製の護岸は川が遠く感じる
- ・安全に近づける階段がない
- ・荒地の植物が多い
- ・街灯が明るすぎて、ホテルの生育上問題
- ・上流から洗剤の泡が流れてくる

開智公園



- ・大きなネムの木は、ピンクの花が咲く
- ・木陰があり、茶会やピクニックができる
- ・管理が行き届かず、雑草が多い
- ・ベンチなどくつろぐ場が少ない
- ・通り過ぎるだけで、普段行かない

松本神社



- ・蚤の市、朝市が定期的に開催されている
- ・井戸の水がさわやか
- ・木がたくさんあり、落ち着ける場所
- ・散歩やランニングが気持ちよくできる

百竹亭



- ・紅葉や庭がきれい
- ・保存状態が良い
- ・知られていない
- ・バス停の名称にあり、気になるが、入るハードルが高い

開運堂松風庵



- ・落ち着いた佇まいの隠れ家
- ・お庭の雰囲気が静かでよい

開智小学校



- ・見た目がカッコいい

好きな景観 ●
気になる景観 ●

「好きな景観」が多い

・好きな理由

「好きな景観」「気になる景観」の両方ある

・好きな理由

・気になる理由

町会区域	町丁目
公園	湧水
水面	文化財
畑	文化住宅
山林	景観賞受賞建物
その他自然地	松本市近代遺産
	寺 神社

【第1回・第2回】地区の景観資源について（特徴的な意見）

・少数意見の中で特徴的な意見を整理した。



姫宮神社



大日堂



・11月頃の時期は特に紅葉がきれい
 ・古くてよい。旧開智学校周辺で一番好きな建物

旧開智裏手の公園



・ピクニックに最適
 ・余裕のある空間
 ・有効活用ができていない
 ・遊具が惜しい

電柱・電線

・なくなるともっと空がきれいに見える
駐車場・コインパーキング
 ・エリア内に点在し、景観を阻害している



旧開智への案内サイン
 ・案内サインがダサい



塩竈神社



開智庭球場

・この位置になくてよいのではないが



文化住宅



・開智らしさを感じられる
 ・保存状態が良く、庭がキレイ
 ・数が減っている

緑道のベンチ

・座りたくない。もう少し居心地のよい通りにしたい



松風庵東側の水路

・雰囲気がいよい
 ・サワガニ等生きものが見える



景観賞受賞建物



松本教会



聖十字幼稚園



開智小学校前の広幅員道路

・住宅地としては広幅員
 ・車通りが多く、学生が心配



北馬場柳の井戸

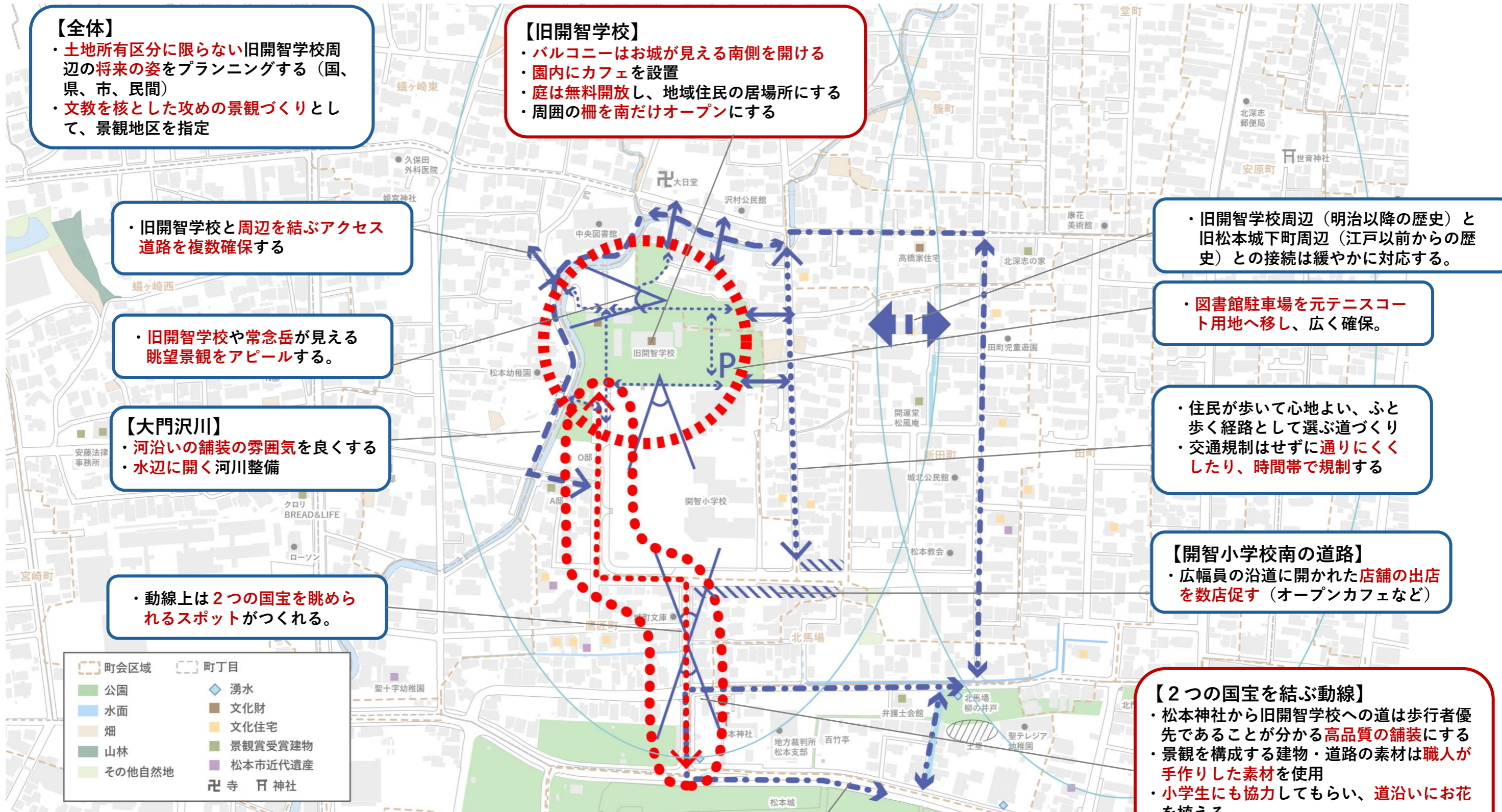


聖テレジア幼稚園



【第1回】景観まちづくりの取組みアイデアについて

- ・各班共通の意見として、「旧開智学校を核としたエリア」、「旧開智学校と松本城を結ぶ動線」が重複して挙げられていた。
- ・各班個別の意見として、「広域交通」、「眺望」などの意見が出ていた。



【全体】

- ・土地所有区分に限らない旧開智学校周辺の将来の姿をプランニングする（国、県、市、民間）
- ・文教を核とした攻めの景観づくりとして、景観地区を指定

【旧開智学校】

- ・バルコニーはお城が見える南側を開ける
- ・園内にカフェを設置
- ・庭は無料開放し、地域住民の居場所にする
- ・周囲の柵を南だけオープンにする

・旧開智学校と周辺を結ぶアクセス道路を複数確保する

・旧開智学校や常念岳が見える眺望景観をアピールする。

【大門沢川】

- ・河沿いの舗装の雰囲気をよくする
- ・水辺に開く河川整備

・動線上は2つの国宝を眺められるスポットが出来る。

・旧開智学校周辺（明治以降の歴史）と旧松本城下町周辺（江戸以前からの歴史）との接続は緩やかに対応する。

・図書館駐車場を元テニスコート用地へ移し、広く確保。

・住民が歩いて心地よい、ふと歩く経路として選ぶ道づくり

- ・交通規制はせずに通りにくくしたり、時間帯で規制する

【開智小学校南の道路】

- ・広幅員の沿道に開かれた店舗の出店を数店促す（オープンカフェなど）

【2つの国宝を結ぶ動線】

- ・松本神社から旧開智学校への道は歩行者優先であることが分かる高品質の舗装にする
- ・景観を構成する建物・道路の素材は職人が手作りした素材を使用
- ・小学生にも協力してもらい、道沿いにお花を植える
- ・通りの愛称をつける

・2つの国宝を結ぶ動線とあわせて、統一した案内サインや植樹をする。

赤色：各班共通 青色：各班個別
 回遊ルート：←.....→
 眺望点：◁

【第2回】まちの現状イメージ、将来イメージ

- ・現状のまちのイメージについて、選択肢から最大3つまで選択して回答してもらった。
- ・「2つの国宝が見れる観光・回遊エリア」が最も多く、**観光・回遊エリアのイメージがある**。
- ・次いで「様々な時代の歴史的な建物があるエリア」「図書館や学校（幼・小・中・高）がある文教エリア」「路地や小さな水路が多くめぐるエリア」が多く、**歴史的な建物や図書館・学校、路地・水路など地区内に点在する資源についてのイメージも確認**できた。

- ・将来のまちのイメージについて、自由回答形式で回答してもらった。
- ・パネル展示のワークショップと、中央図書館での掲示の意見を合わせて分類した。

1位 **42票**

2つの国宝が見れる観光・回遊エリア



2位 **24票**

様々な時代の歴史的な建物があるエリア



3位 **19票**

図書館や学校（幼・小・中・高）がある文教エリア



4位 **13票**

路地や小さな水路が多くめぐるエリア



5位 **11票**

水と緑、生きものなど、自然のやすらぎあるエリア



6位 **8票**

住宅街に個人店が点在するエリア



7位 **7票**

周辺と調和のとれた美しい建物が多いエリア



※その他は、「公園と井戸」についての意見があった

【誰のためのまちづくりか】

- ・**観光客**にも来てもらいたい、**住民も静かに暮らせる**エリア
- ・伝統を残しつつ、**市民・観光客が過ごしやすい**場所
- ・**高校生などが集まる場**のための景観づくり

【歩きやすい、歩きたくなる】

- ・もっと**歩いて楽しみやすい**場所になってほしい
- ・カフェ、雑貨、スイーツなどの**行ってみたくなるようなカワイイ**お店がもう少し増えてほしい
- ・**イベント**がもっとたくさんあるとよい

【水と緑】

- ・**緑がたくさん**あるエリア
- ・**川の存在感**がないので目が向くようになってほしい
- ・**湧水、水巡り**は回遊のキーワードになるかも（開渠空間の作り方を工夫して道をつなぐ）

【学び】

- ・「**学都 松本**」の**シンボル**になる場所になってほしい
- ・**中央図書館**は景観も魅力にして、**市民の場**にしたい
- ・**地域の人に愛される旧開智学校**になってほしい。**みんなで使える学校**にしてほしい

【眺め】

- ・遠くから見える**景観も重要**。**旧開智学校の前後に高層建物**を建てないでほしい

投票結果一覧表

	合計	ワークショップ	中央図書館
2つの国宝が見れる観光・回遊エリア	42	14	28
様々な時代の歴史的な建物があるエリア	24	11	13
図書館や学校（幼・小・中・高）がある文教エリア	19	5	14
路地や小さな水路が多くめぐるエリア	13	3	10
水と緑、生きものが豊かな自然のやすらぎあるエリア	11	2	9
住宅街に個人店が点在するエリア	8	2	6
周辺と調和のとれた美しい建物が多いエリア	7	2	5
その他	1	1	